

▶会社の概要や特徴

創業1970年、長崎県東彼杵郡を中心に、主に公共土木工事を主体とした会社です。昨今の大雨等大規模災害を経験し、『私たちの地域は私たちが守る』の信念のもと、災害発生時の緊急対応などを通して、地域の安全・安心な暮らしに尽力しています。

▶取り組んだ理由きっかけ

当社において、労働力の高齢化が喫緊の課題でありました(平均年齢59歳)。労働力不足を解消すべく、どのようにしたら新規雇用を創出できるか検討した結果、働き方改革の一環である完全週休二日制を実施しようと決断いたしました。

▶実現による効果など

【会社において】

- ・過去7年なかった新卒採用であったが、直近2年間で3名入社していただいた。
- ・公共工事にて4週8休を実施したことで、工事成績評点がアップしました。

【社員からの声】

- ・弊社は兼業農家が3分の1程度在籍しているが、「週末に余裕をもって農作業できるようになった」との事でした。
- ・地域行事、子供の学校行事やクラブ活動など、参加することが可能となった。
- ・仕事とプライベートのメリハリがつき、今まで以上に仕事に集中している。

▶4週8休実現へのプロセス

令和元年6月迄は4週6休制(年間休日85日間、1日あたり7.5時間労働)であったが、令和元年7月より完全週休二日制(年間休日114日間、1日あたり8時間労働)を導入いたしました。

▶実現に向けた様々な課題とその克服方法

年間約100時間の労働時間削減であるが、仕事量は変わらないので、ICT機器の活用や、杭ナビ等の測量機器の導入による業務効率化、社内クラウドを活用した現場書類作成(事務員を増員し本社にてサポート)等実施いたしました。

▶独自の取組や工夫されてる点

発注者との打合せは極力情報共有システムを、社内会議はZoomを活用することで、移動時間の削減に努めました。また、工事竣工後は、現場員に有給休暇を消化しリフレッシュするよう推進しています。